

情報理工学部 機械情報工学科 【学位授与の方針】

機械情報工学科は、下記の目的に基づき、定められた課程を修得し、関連分野の研究テーマに関する卒業論文を作成提出し、その研究内容を発表し審査を受けて、合格に達した者に対して学士（情報理工学）を授与する。

<教育研究上の目的(理念・目的)>

機械工学と情報技術の融合分野で、理工学系の基礎と専門を活かした実践力を併せ持つエンジニアの養成を目的とする。機械、電子、システムなどを要素技術として、人間生活を向上するための先進的機械システムを築くための教育・研究をおこない、ロボティクス、メカトロニクス、生産システムなどの機械製造に関わる知識・原理および、ものづくりの基礎技術を修得するための実践的教育により、機械工学と情報技術の融合分野で、理工学系の基礎と専門を生かした洞察力と実践力を併せ持つエンジニアの育成を目標とする。

<学習成果(教育目標)>

1. 情報理工学における基礎知識を有し、社会の要請に応えるために、機械工学と情報工学の基本技術を活用できる能力があること。
2. 機械設計技術・情報技術と関連専門分野の基礎力を有して、自立的に応用展開を図る能力を身につけていること。
3. 情報理工学の知識と技能を用いて、社会に貢献できるエンジニア基礎力を身につけていること。
4. 技術者あるいは研究者としての自覚を持ち、高い倫理観を身につけていること。
5. 幅広い視野から物事を捉え、深い思考と的確な判断を下すことのできる統合された知の基盤としての十分な教養を身につけていること。